

令和5年度 第1回 湖西市地域公共交通会議 会議録

日 時：令和5年6月28日（水） 10時00分～

場 所：湖西市役所防災センター2階

出席者：14人

会長	山本 一敏	湖西市 副市長
副会長	小倉 英昭	湖西市 都市整備部長
座長	杉木 直	豊橋技術科学大学 准教授
委員	大久保 公雄	浜松バス株式会社 代表取締役社長
委員	榊原 正之	遠鉄タクシー株式会社 取締役運行営業部長
委員	有友 和浩 (代理：井口 一博)	天竜浜名湖鉄道株式会社 常務取締役
委員	堀内 哲郎 (欠席)	(社)静岡県バス協会 専務理事
委員	新垣 賀規	遠鉄タクシー(株) 労働組合 執行委員長
委員	増田 秀典	中部運輸局 静岡運輸支局 首席運輸企画専門官
委員	平野 隆広 (代理：浦田 芳孝)	静岡県 交通基盤部 地域交通課長
委員	安田 剛	静岡県 浜松土木事務所 維持管理課長
委員	藤田 悟吏	静岡県湖西警察署 通課長
委員	板倉 福男	湖西市自治会連合会 会長
委員	木本 政博	湖西市老人クラブ連合会 会長
委員	森 宣雄	湖西市社会福祉協議会 会長
事務局	匂坂 隆拓	湖西市 都市整備部 都市計画課長
事務局	杉山 充宏	湖西市 都市整備部 都市計画課 課長代理
事務局	塚本 直宏	湖西市都市整備部 都市計画課 主査
事務局	山下 祐介	湖西市都市整備部 都市計画課 主査
事務局	榊原 徹	湖西市都市整備部 都市計画課 主任

資料No.	配付資料タイトル
1	令和4年度コーちゃんバス運行結果について
2	令和4年度コーちゃんタクシー利用状況の報告について
3	コーちゃんバス車外屋外広告物について
3-1	車外広告掲載箇所
4	令和4年度湖西市地域公共交通会議決算について
5	令和6年度湖西市地域公共交通確保維持事業に係る計画について
6	湖西市企業シャトルBaaS事業における交通空白地有償運送の承認について
6-1	令和5年度_BaaS事業について
6-2	登録申請書（抜粋）
6-3	運行管理指揮命令
6-参考	豊橋市地域公共交通活性化推進協議会資料抜粋
7	湖西市における公共交通の令和6年度改正について
7-1	利用促進案

1 開会

2 会長挨拶

本日はお忙しい中、湖西市地域公共交通会議に御出席いただき、誠にありがとうございます。

委員の皆様におかれましては、日頃から市の公共交通行政に対しご理解・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

私は、令和5年4月から湖西市の副市長に着任しました山本一敏と申します。本会議の会長を務めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

さて、本市では、「働くまち」から「働いて暮らすまち」を合言葉に、「職住近接」による持続可能なまちづくりを目指しております。他市町同様、人口減少・高齢化が進む中、コンパクト・プラス・ネットワークによるまちづくりを進めるため、地域公共交通ネットワークの構築に取り組んでおります。

現在は市民の足として、コーちゃんバス、コーちゃんタクシー及び企業シャトルバスを活用するB a a Sの3つの移動手段を提供しておりますが、これら公共交通の効果的・効率的な運行や利便性の向上に向けて、有識者や地元関係団体の皆様、行政機関の皆様、実際に運行事業を担っている皆様などからご意見をいただくために、本会議を開催しようとするものです。

本日は、コーちゃんバスやコーちゃんタクシーの令和4年度の利用状況などの報告事項が3件、今年度の湖西市企業シャトルB a a S実証実験についてなどの協議事項が3件ございます。また、令和6年度湖西市の公共交通の運行改正についてご討議をいただく予定です。

委員の皆様から忌憚のないご意見をいただき、今後の本市の地域公共交通の改善に活かしていきたいと考えておりますので、本日はどうぞよろしくお願いいたします。

3 報告事項

(1) 令和4年度コーちゃんバス運行結果について

<事務局>

- 資料説明（資料1）

<浦田氏>

- 4ページの、無料乗車券の有効交付者数に対する利用者数が令和元年以降、1～1.5ぐらいに落ち込んでいるということはつまりどういう意味か。

<事務局>

- 現在無料券を所持している方に対する実際に無料券を使用した方の割合が落ちこんでいるという意味です。

<森委員>

- 説明の中で、2年間の無料期間を過ぎると通常の料金となるため、免許返納した利用者が離脱している可能性もあるとあったが、グラフはあくまで現在無料券を所持している方に対する実際に無料券を使用した方の割合が落ちたというものになっていて、有効期間を過ぎた後の利用状況ではなく、説明とグラフのつながりが見えない。

<座長>

- 最初の2年間は、無料券の有効交付者数が徐々に増えていくため、分母（無料乗車券の有効交付

者数) が小さく、無料乗車券の有効交付者数に対する利用者数は相対的に高い数値になっていると考えられる。とはいうものの、制度当初はおそらく免許返納した段階で、返納したいと考えていた方や既に免許返納して普段からバスを利用していた方等が多かったのではと予測できる。一方、制度当初と比べ、免許返納して無料乗車券を交付されたが実際は使用していない方の割合が増えていると予測される。

<木本委員>

- 目標に対する評価はあるか。

<事務局>

- 現状、無料乗車券の利用者数等の目標は設定していません。制度当初の狙いは、公共交通を利用することに慣れてもらうために、2年間無料と設定していました。直近は免許返納した際に警察から無料乗車券について案内されて申請される方が多く、2年間無料という制度の見直しを行うかどうか含めて検討していきます。

<木本委員>

- 私が聞いたのは、5 ページ目の収支率や利用者一人当たりの市の負担額等についてで、目標に対して結果がどうだったかという表でないと評価ができない。

<事務局>

- ご指摘ありがとうございます。地域公共交通計画の中で、令和6年度の目標として、コーちゃんバスの収支率11.64%、利用者一人当たりにかかる市の負担額830円等の設定をしており、毎年、本会議で進捗管理・評価を行っています。今年度についても、委員の皆様からご意見をいただき、目標達成を目指すこととしております。

<増田委員>

- 運転免許証を返納する取り組み等の周知やPRはしているか。

<事務局>

- 免許返納そのものを促す活動は現状できていません。先ほども申し上げた、警察に対して、免許返納しに来た方へ無料乗車券について案内してもらうということしかできていません。

<増田委員>

- 先日の貴市の議会で高齢者に対する移動支援に関する一般質問があったように、周知・PR等は非常に大事だと思うため、積極的にお願いしたい。

<座長>

- おっしゃる通り、免許返納に繋がる取り組みとしてこの制度を実施しているのであれば、返納した方にこの制度を周知するよりも、この制度があるから免許返納しようという周知が大切だと思う。今後、制度内容の見直しも検討しているということなので、本会議等で議論しながら、検討していくべきだと思う。

<浦田氏>

- 3 ページの表で、令和4年度の場合、コーちゃんバスの延べ利用者数に対する無料券の利用者数は約6%ということで、そこまで収支率に影響があるというわけではなく、収支率への影響以上に、交通安全や高齢者が安心して外出できる機会を増やすという意味において、無料券は有効。今後も免許返納者への支援を継続することで、やがてバスを使って外出する機会が増え、交通事故が減少し、さらにはコンパクトシティも推進できる、というようなイメージでよいか。

<事務局>

- その通りです。

(2) 令和4年度コーちゃんタクシー利用状況について

<事務局>

- 資料説明（資料2）

<座長>

- 資料2の①地区別登録状況の令和3年度、令和4年度の値は、新規登録者数という認識でよいか。

<事務局>

- その通りです。

<浦田氏>

- 乗合率について、最も高い鷺津地区では1.35、最も低い白須賀地区でも1.21と説明があったが、県内だとほぼ1.0や1.1といった状況。湖西市は乗合率が向上する取り組みを一生懸命行っていると。引き続き取り組んでもらうことを期待する。

<座長>

- 利用する時間帯が朝に集中していることも要因の一つだと思う。

<事務局>

- 補足として、運行時刻が1時間刻みであること、現在指定施設の数もそこまで多くない状況で、ある程度行き先が限られていることも乗合率が高い要因と考えられます。ただ、利用者の利便性を考えると、指定施設が多い方が利用者の利便性が高くなるため、利便性と乗合率のバランス等を考慮していきたいと考えています。

(3) コーちゃんバス車外屋外広告物について

<事務局>

- 資料説明（資料3）

<浦田氏>

- 車外広告に関する問い合わせが複数あったということだが、具体的にどのような事業者か。

<事務局>

- 炭焼きレストランさわやか、静岡県の砂防課です。

4 協議事項

(1) 令和4年度湖西市地域公共交通会議決算について

<事務局>

- 資料説明（資料4）

<座長>

- 協議事項(1)「令和4年度湖西市地域公共交通会議決算について」のご承認をいただければと思いますが、よろしいでしょうか。

<一同>

- 異議なし

<座長>

ご異議ございませんので、承認とさせていただきます。

(2) 令和6年度湖西市地域公共交通確保維持事業に係る計画について

<事務局>

- 資料説明（資料5）

<座長>

- 協議事項（2）「令和6年度湖西市地域公共交通確保維持事業に係る計画について」のご承認をいただければと思いますが、よろしいでしょうか。

<一同>

- 異議なし

<座長>

ご異議ございませんので、承認とさせていただきます。

(3) 令和5年度湖西市企業シャトル BaaS 実証事業について

<事務局>

- 資料説明（資料6）

<榊原委員>

- 今年度のルートの延伸について、特に鷺津地区は一般タクシーの運行エリアと重複してくるが、今回浜名湖電装線については湖西病院が1便のみ新規で増便している。その意図は何か。

<事務局>

- 従業員も利用しているシャトルバスを使わせていただくという実態で、なるべくシンプルに便数を増やしていきたいという企業様の意向もあり、このような時刻設定となっています。

<榊原委員>

- 承知した。11時台に湖西病院発着の便となると中途半端な時間だと思うため、おそらくタクシーへの影響はあまりないかと思う。
- ソニー湖西サイト線については、白須賀地区まで延伸ということで、コーちゃんタクシーと運行エリアが重複することとなる。現状の白須賀地区の利用実態は、5割が鷺津方面、3割が岡崎方面である。岡崎エリアはおそらく杏林堂薬局等の利用が多く、BaaSと重複すると思うが、その点どう考えているか。

<事務局>

- 企業側から日中の従業員の移動はほとんどないと聞いておりますが、コーちゃんバスについては、白須賀地区は新所原駅までの便が現状2,3便となっており、交通空白時間帯が存在します。今回BaaSを増便したことで、コーちゃんバスの補完的な役割を担っていただきながら、コーちゃんバス、コーちゃんタクシー、BaaSの3つを組み合わせた形で、公共交通を充実させようと考えております。

<榊原委員>

- 承知した。

<増田委員>

- 乗車券の販売場所は市役所のみか。

<事務局>

- 今年度は、市役所に加えて、新所原駅周辺にある西部地域センターでも販売できるように現在調整中です。

<増田委員>

- 今回ルートを延伸しているが、住民のニーズによるものか、企業の方からの申し出によるものか。

<事務局>

- 地域住民からの要望に応える形で企業様へ提案しました。デンソー様ですと雲谷町の住民から、ソニー湖西サイト様ですと白須賀地区の住民から以前からコーちゃんバスの便数やルートが少ないと要望をいただいています。

<板倉委員>

- 雲谷町の住民からの要望は大きかったか。また、二川駅まで延伸してもらえればより利便性が高まると思うがいかがか。

<事務局>

- 雲谷町のニーズについては、豊橋市都市交通課の方で確認していてニーズが見込めるということでした。また、二川駅への延伸については、もちろん便利にはなる部分もありますが、企業様のバスを使わせていただいているということもあり、これまで候補としては検討していませんでした。デンソー様の従業員さんの通勤となっている新所原駅を中心として延伸いただいているため、現状別のJR駅への延伸は検討していません。また、企業様への負担をかけ過ぎない点に加え、本来のBaaS事業の目的は企業様側の地域貢献の部分も大きく、企業様、市の両方で負担し合い、地域住民が利用しやすい事業になるように検討しておりますので、バランスを見ながら進めていこうと考えています。

<座長>

- 今年度は、11枚綴りの回数券を購入するとクーポンが付くということだが、オンライン決済の場合はどうなるか。

<事務局>

- オンライン決済も同様に11枚綴りの回数券を購入するとクーポンが付きます。オンラインの場合、スマホ画面上でクーポンが発送されます。紙面の回数券の場合は紙面のクーポンを付与させていただきます。

<座長>

- 昨年度の実証実験ではクーポン利用が少なかったということなので、今回は事前に周知を徹底した方がいいと思う。

<事務局>

- 承知しました。

<座長>

- 協議事項(3)「令和5年度湖西市企業シャトルBaaS実証事業について」のご承認をいただければと思いますが、よろしいでしょうか。

<一同>

- 異議なし

<座長>

ご異議ございませんので、承認とさせていただきます。

5 討議事項

(1) 湖西市における公共交通の令和6年度運行改正について

<事務局>

- 資料説明（資料7）

<木本委員>

- 岡崎循環線の利用者一人当たりに係る市の負担額が極端に悪いのに、鷺津循環線を廃止する理由はなぜか。

<事務局>

- 岡崎循環線としてではなく、1台減った5台で、乗り継ぎ時間の改善等を行いながら、複合的に湖西市内を効率的に運行できるよう、令和6年10月に向けて運行ルートと時刻表を検討していきたいと考えています。また、企業シャトルBaaSが本格運行した際は、岡崎循環線の周辺にあるデンソー様やプライムアースEVエナジー様の運行ルートも考慮した上でコーちゃんバス路線の見直しを考えていきたいです。

<座長>

- 5台6路線に集約し効率的な運行をすることが目的だと思うため、資料に「※鷺津循環線を廃止」と記載があったからややこしくなっていると思う。

<浦田氏>

- かんざんじ温泉華咲の湯では、帰りのバスが無料で乗車できる遠鉄バスお帰りきっぷを貰える。遠鉄グループだからできることかもしれないが、例えば、イオンタウンなどで同様の施策ができないか検討してもらえたらと思う。

<木本委員>

- バスやタクシーを利用する方は高齢者が多いと思うが、利便性と収益性の観点について、どのような考えで進めているか。

<事務局>

- 限られた財源の中でどう利便性を上げるかということですが、コーちゃんバスに関しては、都市拠点と地域拠点を結ぶ公共交通の軸としてよりたくさんの方の移動手段と考えており、コーちゃんタクシーに関しては、郊外にお住いの方を主に、買い物や通院をドアトゥードアで移動できる手段として棲み分けて整理しています。また、企業シャトルBaaSについては、本格運行した際は移動に付加価値サービスを加えた移動手段として、この3つの移動手段で効率的な運行ができるよう検討していきたいと考えております。

<木本委員>

- 公共交通について老人クラブで具体的に考えているわけではないため、このような考えで湖西市の公共交通を考えている、というような話をする場があれば是非聞きたい。

<座長>

- BaaS の協議事項でも話に出たが、3つの公共交通の位置づけや役割分担をもう少し明確にした方がいいと思う。現在、コーちゃんタクシーについて駅周辺の地域を登録対象外としているのは、コーちゃんバスで担保できるからという考え方だったが、令和6年10月の改正で市内全域へエリア拡大するとなると、整理の仕方も変わると思う。また、コーちゃんバスとBaaSについては、今までは料金体系が片道200円で統一されて実証実験を行っていたが、今年度のBaaSは片道100円で実証実験を行うということなので、決済やクーポンなど一括で行うサービスであるMaaSの観点で、両者がうまくマッチングできるかが次の課題になってくると思う。
- 免許返納者への優遇措置の内容見直しについて、仮に永年半額とした場合、2年間の無料乗車券を所持している方や無料券が既に失効している人はどのような扱いとするか。

<事務局>

- 仮に永年半額とした場合、まだ検討段階ですが、利用状況と収支の関係も考慮しながら2年経過後の方や失効した方も永年半額で対応できればと考えております。

<座長>

- 様々な意見をいただきました。事務局は、これらの意見を踏まえて、引き続き令和6年度の運行改正の検討をお願いします。

6 その他

特になし

7 閉会

<事務局>

- 以上をもって、令和5年度第1回湖西市地域公共交通会議を終了とします。

以上